

火器です。本体の色は、ベージュやグリーンなどがあります。

- 消火薬剤は粉末・強化液の両タイプがあります。
- 使用期限は、製造から5年間又は8年間で、消火薬剤の詰替えはできません。

に効果を発揮します。  
軽量で取り扱いが簡単です。



## ★ 消火器の使い方 ★



① 安全ピンを引き抜く



② ホースを外し火元に向ける



③ レバーを強く握って放射する

## ★ 消火器を置く場所 ★

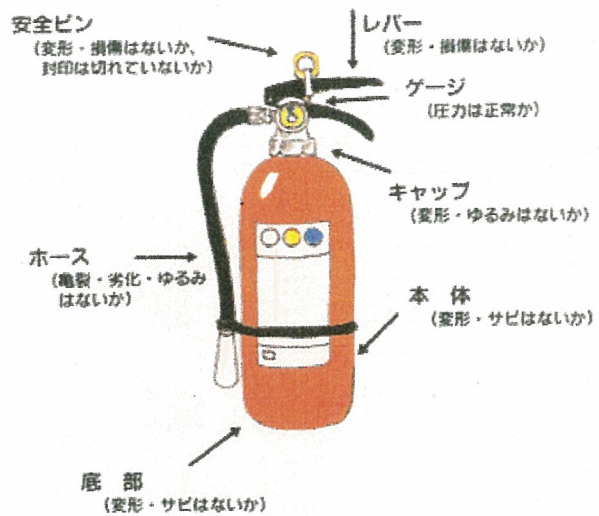
- 誰もが見やすく、使いやすい所に置きましょう。
- 消火器の寿命は、その保管場所によって大きく変わります。湿気の多い場所や日の当たる所を避け、転倒しないような工夫をしておきましょう。



## ★ 日常のチェックポイント ★

- 安全ピンはついていますか。
- キャップはゆるんでいませんか。
- 容器にサビや変形などはありませんか。
- ホースに詰まりやひび割れはありませんか。

- 圧力ゲージのついているものは、圧力を示す針が規定値内（緑色の範囲）にありますか。



## ★ 日頃の点検と正しい処分 ★

せっかく備えた消火器も、サビや損傷などの異常が生じると“いざ”という時に使えなかったり、本体が破裂して思わぬ怪我をすることがあります。

日頃から、上記チェックポイントを参考に消火器を点検し、異常を発見した場合は絶対に使用しないでください。

異常が認められた消火器や不要になった消火器の点検や処分については、購入したお店又は消火器メーカーなどにお問い合わせください。

消火器を正しく使えるよう、地域の防災訓練などで、消火体験をしましょう。  
“いざ”というときの自信につながります。